

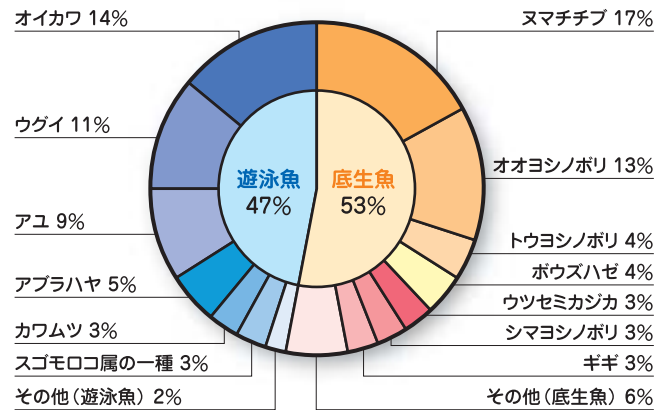
## ④ 中流域の魚たち

### 掛塚橋～船明ダム

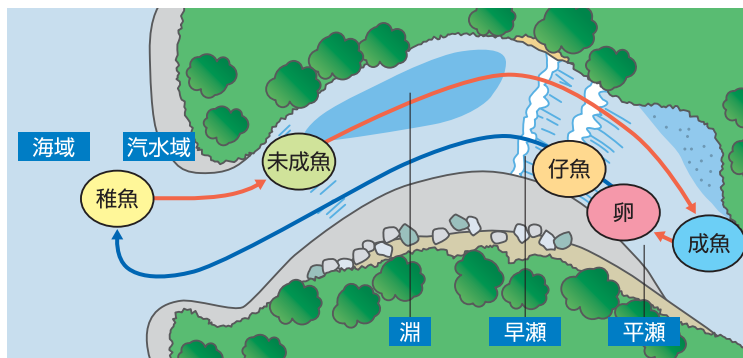
中流域は網目のように川が流れ、ところどころに中洲ができています。この区間では多くの瀬が見られ、このような環境を好む魚たちが見られます。一生の間に川と海を行き来する、シマヨシノボリなどの回遊魚が天然遡上する姿も目にすることができます。

中流域に位置する鹿島橋では、オイカワ、ウグイなどの遊泳魚、ヌマチチブ、オオヨシノボリなどの底生魚がよく見られます。

この付近では、スナヤツメ、カマキリ、ウツセミカジカなどの貴重な魚も確認されています。



鹿島橋の魚類確認状況(魚種別の個体数割合)  
※データ集計期間:平成15年5月～平成17年10月



回遊魚(シマヨシノボリ)の生活

## 瀬

### ～中流域で特徴的な環境～

#### ●中流域の瀬にすむ生き物

瀬には、アユなどの回遊魚とともに、オイカワやウグイなどの河川中流域を代表する魚がすんでいます。瀬の川底では、シマヨシノボリ、ウツセミカジカ、オオヨシノボリなどの底生魚が生活し、水生昆虫や石などについた藻類を食べています。

また、川底の石にはチラカゲロウなどの底生生物がすんでいます。

